



06 地震から身を守る (パート2)

8月号では、地震に対する備えについて、家具の転倒・落下防止について掲載しました。

今回は、地震時に取るべき行動を、時間経過によって3つに分けてご紹介します。

■地震発生時の行動

地震発生時には、まず第一に自分の身の安全を守ることが大切です。揺れを感じたら、頑丈なテーブルの下や、物が落ちたり倒れたりしてこない場所で、揺れがおさまるのを待ちます。

火を使っている時は、あわててやけどをしないように、落ち着いて火の始末をしましょう。

■地震直後の行動

揺れがおさまったら、避難経路を確保します。転倒・落下した家具やガラスの破片だけがをす恐れがあ

るので、室内でも必ず靴かスリッパを履いてください。

また、あわてて外に飛び出すと、瓦や窓ガラスなどが落ちてきて、けがをすることがあります。周りの状況を良く確かめ、落ち着いて行動しましょう。

■地震後の行動

同じ建物内に居る人の安否を確認したら、近隣に住む人にも声をかけてください。特に体の不自由な人やお年寄りなどは、地域で助け合って安否確認をお願いします。

また、テレビやラジオ、防災行政無線から正しい情報を得ましょう。インターネットやSNSでは、すぐに情報を手に入れることができますが、デマに惑わされ、誤った行動で被害を拡大させる場合もあります。情報元を確認し、信頼できる情報を手に入れましょう。

地震による停電後、電気が復旧した時に、壊れた電気器具から火災が発生する可能性があります。避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓をしめてから避難しましょう。

歴史散歩

第268回

「地域を守る」

毛呂山の近代消防の歴史

9月1日の「防災の日」は、大正12(1923)年の同日に関東大震災が発生したことに由来し、全国で防災に関する行事が開催されます。

地域の防災の要となるのが、消防署や消防団などの消防組織です。

日本の消防組織の歴史は、江戸時代に始まります。当時、江戸では、建物の増加に伴って頻発する火災に対応するため、消防制度が必要になり、当時の町奉行が「町火消し」を組織しました。これが、現在の消防団の元となっています。

また、明治13(1880)年、警察内部に「常備消防組織」(現在の消防組合)が誕生しました。それとともに「町火消し」は「消防組」と名称が変わります。

毛呂山町の近代消防の歴史も、この「消防組」から始まります。当時

の毛呂山には消防を専門とした行政組織はなく、各村の消防組によって地域防災が行われていました。戦後、消防組は「消防団」へ変わり、昭和40(1965)年、5つの分団に再編成され、現在に続いています。

常備消防組織は昭和23(1948)年に警察から独立し、市町村の責任で行う「自治体消防」に変わりました。毛呂山町にも昭和51(1976)年に毛呂山町と鳩山村(現在の鳩山町)で「毛呂山・鳩山消防組合」を設立。昭和60(1985)年に越生町が加わり、名称も現在の「西入間広域消防組合」に改められました。江戸時代に地域を守るために結成された「町火消し」は、時代とともに名称を変えながら、地域防災の担い手として、今も私たちの安全を守っています。



▲旧・山根村の「山根消防団」
(大正15年ごろ撮影)



毛呂山町立図書館
☎(295) 1015
平日 9:30 ~ 19:00
土日祝 9:30 ~ 17:30

おはなしポケ

- 📅 9月6日(火)、13日(火)、27日(火)
午前11時~11時30分
- 📍 1階おはなしコーナー
- 👤 0~3歳児と保護者
- 📖 わらべうた、手遊び、読み聞かせ、紙芝居など

おはなしのクレヨン だれとなかよし?

- 📅 9月24日(土)午後2時~2時30分
 - 📍 2階視聴覚室
 - 👤 3歳~小学生(大人もどうぞ!)
 - 📖 おはなし「あなのはなし」ほか
- ※未就学児は保護者同伴

子ども映画会

- 📅 9月10日(土)午後2時~3時30分
- 📍 2階視聴覚室
- 👤 小学生以下
- 📖 ジュラシック・パーク

あらすじ 恐竜の血を吸った蚊の化石からDNAを取りだし、遺伝子工学を駆使してクローン恐竜を作る。この方法で集めた恐竜たちにより、「ジュラシックパーク」というテーマパークが完成した。だが恐竜は野性を取り戻し、人間を襲い始める。

📍 50人



『スイム!スイム!スイム!』

いがらし たかひさ
五十嵐 貴久/著 双葉社/出版

世界的超ビッグな大会の競泳で2種目2連覇をしたオレ。まだまだやってやると思っていたのに引退勧告を受けて…。ひとクセある主人公がああ舞台でもう一度輝くために奮闘する姿を描く、笑って泣けるスポーツ小説。



男の子だよ! お便りありがとう♪ ぼくは男の子だよ! でも、「お顔

(匿名さん)

・もろ丸くんは、お顔が可愛いけど、男の子ですか? 女の子ですか? そして彼女や彼氏はいますか?



お便りコーナー

あて先はこちら▶✉hisyo@town.moroyama.lg.jp、または図書館・児童館玄関に設置の専用ポスト。
住所・氏名を記載し、採用された人には特製ステッカーをプレゼント!

が可愛い! って言ってくれてありがとう。とってもうれしいな♪
ぼくの顔は、「ゆず」でできているんだ! ゆずには、ビタミンCや身体に良いものがたくさん含まれているんだよ。毛呂山町のホームページでも、町の特産物「桂木ゆず」を詳しく紹介しているから、ぜひ見てみてね!
それと、もう1つの質問だけど、ぼくに恋人は居ないんだ……。
だけど、お友達はたくさん居るよ! 特に隣の越生町の「うめりん」とは仲良しで、よくいっしょにイベントに行つて町をPRしたり、大なわとびにチャレンジしたり、元気をもらっているんだ☆



📍 役場生活環境課環境係
☎内線 171・172

エコドライバーになろう

ちょっととした気遣いができる、ドライブマナーに優れた人を「エコドライバー」といいます。マナーの良い運転は、燃費や安全面にも優れ、さらには地球温暖化防止にも繋がります。エコドライブが生み出す4つの幸せで、毎日をもっと快適に。

- ①エコドライブは、燃費が約10%向上するといわれており、10%のガソリン代節減につながります。
- ②エコドライバーが地球を救う車の二酸化炭素排出量の10%程度が削減できるため、地球温暖化防止に大きく貢献します。
- ③エコドライバーは世の中の安全を守っている急ブレーキ・急発進を減らしたり、車間距離を広く保つなどマナーを守って運転すると、交通事故は格段に減ります。ひいては保険料の節約にもなります。
- ④エコドライバーは信頼アップ運転している姿は、意外と見られています。丁寧で気遣いのできる運転は、皆さん自身の信頼につながります。